

○国土交通省における老朽化対策の取り組み

- 社整審・交政審技術分科会技術部会に
「社会資本メンテナンス戦略小委員会」設置 [2012.7.31]

- 笹子トンネル天井板崩落事故 [2012.12.2]

- 2013年を「社会資本メンテナンス元年」に位置付け

- 「社会資本の維持管理・更新について当面講ずべき措置」
策定 [2013.3.21]
- 「インフラ長寿命化基本計画」策定 [2013.11.29]

- 社整審・交政審 答申 今後の社会資本の維持管理・更新
のあり方について [2013.12.25]

- 社整審 道路分科会
道路の老朽化対策の本格実施に関する提言 [2014.4.14]
最後の警告ー今すぐ本格的なメンテナンスに舵を切れ

- 「国土交通省インフラ長寿命化計画(行動計画)」
当初 <計画期間：H26～H32年度> [2014.5.21]
改定 <計画期間：R3～R7年度> [2022.6.18]

- 社整審・交政審技術分科会 技術部会 提言
『総力戦で取り組むべき次世代の「地域インフラ群再生戦
略マネジメント」～インフラメンテナンス第2フェーズへ～』
[2022.12.2]

○各分野における主な老朽化対策の取り組み

- ①法令等の整備
 - ・道路法、河川法、下水道法、水道法（当時、厚労省）、港湾法等の改正 等
- ②基準類の整備
 - ・点検要領等の策定 等
- ③個別施設計画の策定
 - ・計画策定・更新の推進、内容の充実 等
- ④点検・診断／修繕・更新等
 - ・点検の着実な実施、点検結果を踏まえた修繕等
の実施 等
- ⑤情報基盤の整備と活用
 - ・データベースの構築、運用 等
- ⑥新技術の開発・導入
 - ・産学官の連携、技術研究開発の促進 等
- ⑦予算管理
 - ・トータルコストの縮減・平準化、予算支援 等
- ⑧体制の構築
 - ・資格制度の充実、相互連携体制の構築 等